

事業群評価調書（令和7年度実施）

基本戦略名	3-2 地域の特徴や資源を活かし、夢や希望の持てるまちを創る	事業群主管所属・課(室)長名	企画部 政策企画課	内田 正樹
施策名	3 持続可能で魅力ある都市・地域づくり	事業群関係課(室)		
事業群名	① 特定複合観光施設(ⅠＲ)区域の整備	令和6年度事業費(千円)	※下記「2. 令和6年度取組実績」の事業費(Ｒ6実績)の合計額	#REF!

1. 計画等概要

(長崎県総合計画チェンジ&チャレンジ2025 本文)						(取組項目)				
観光需要が急速に拡大するアジアに最も近いという本県の強みを活かし、全国で3か所を上限とする区域認定を獲得し、九州・長崎ⅠＲを実現することで、交流人口の拡大による観光・地域経済の活性化、良質な雇用創出の好循環を生み出し、九州の地方創生、ひいては我が国の発展にも貢献します。						i) 広域連携・機運醸成 ii) 県民理解促進				
事業群	指 標		基準年	R3	R4	R5	R6	R7	最終目標(年度)	(進捗状況の分析)
	国による特定複合観光施設(ⅠＲ)区域の認定	目標値①		—	認定	—			認定(R4)	平成30年7月、特定複合観光施設区域整備法(ⅠＲ整備法)が公布され、令和2年12月には、ⅠＲ整備に向けた国の基本方針が公表された。 こうした状況を踏まえ、国の基本方針に基づき県において策定・公表した実施方針に沿って、ⅠＲ事業者の公募・選定手続きを進め、選定したⅠＲ事業者と連携しながら、ⅠＲ区域整備計画案の作成に取り組み、令和4年4月に、立地市町村である佐世保市及び公安委員会の法定協議を経て、県議会の議決を受けた後、区域整備計画の認定申請を行い、国に正式に受理された。
		実績値②	—	—	—	不認定			進捗状況	令和5年4月に国土交通大臣により、ⅠＲ区域整備計画の継続審査に言及があった後も、ⅠＲ実現に向けた機運醸成や理解促進に取り組んできたが、令和5年12月の国土交通大臣通知により、区域整備計画「不認定」との審査結果が公表された。
		達成率②／①		—	—	—			—	令和6年6月には、認定を行わないこととした国の審査結果を受け、改めて一連の経緯を振り返り、関係者へ説明するために、報告書を取りまとめ、公表を行った。